

議員とカダる会（議会報告会・意見交換会）報告書

開催日時	平成30年5月17日（木） 18時30分～20時30分
開催場所	アウガ5階研修室
会場責任者	奈良岡 隆、館田 瑠美子
記録者	山脇 智、竹山 美虎
出席議員	奈良岡 隆、館田 瑠美子、山脇 智、中村 美津緒、赤木 長義、竹山 美虎、仲谷 良子、小豆畑 緑、葛西 育弘、小倉 尚裕、村川 みどり、橋本 尚美、奈良 祥孝、斎藤 憲雄、軽米 智雅子 議員15名
参加者数	市民19名（全参加者数34名）
報告内容	①短命市返上に向けた取り組みについて ②平成30年度当初予算について
意見交換内容 （意見の要旨）	<p>雪について良いと思うこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラ・セラなどの横に雪山をつくっているが、それに外国人の人が登って遊んでいる、有効に使うべき ・八甲田山、外国人増えた、豊富な水 ・観光資源になる。農業用水・水道 ・十和田湖の美しさを保っている ・春スキー ・除雪で運動不足解消 ・水がおいしくなる ・雪遊びができる ・雪質が良いのでインバウンド効果が生まれている ・豊かな雪が豊かな水になる ・除雪しながらコミュニケーションできる ・冬期間の雇用が生まれる ・八甲田山の水が多くそれがいい ・冬の観光資源となる（冬景色、スキーなど） ・スキーができる ・山に雪が降るので水に困らない ・観光に役立つ企画。海外へのアピールの強化 ・良い景観 ・雪明かりがきれい ・“冬の訪れ”の知らせ ・大雪は困りますが、季節を感じられる点はよい ・雪むろ野菜、酒 ・ウインタースポーツがいつでもできる ・人を呼びこめる

意見交換内容

(意見の要旨)

- ・水に恵まれている
- ・祭り、観光
- ・まわりが明るくなる。特に夜は
- ・新雪の後の銀世界、景色が美しい
- ・楽しく運動
- ・水源確保

雪について悪いと思うこと

- ・寄せ雪の処理、歩道がない、高齢者、子どもたちの歩くところがない
- ・バスの時間が遅れる
- ・同じ雪が降るのに、国・県・市と管轄が違うのがおかしい。電話してもたらい回し
- ・バス停のスコップ等無駄、若い人はバス乗らない。高齢者しか乗らない、雪かきするのは高齢者になるができない
- ・毎日の除雪
- ・足元が滑って危険
- ・除雪作業事故
- ・除雪費用
- ・交通止まる
- ・道路狭い
- ・外に出たくない
- ・雪かきは重労働。老人には大変なことです
- ・除雪が大変
- ・高齢者の引きこもり
- ・体力消耗
- ・生活費の増大
- ・交通渋滞
- ・お金かかる（除排雪、暖房、医療）
- ・除雪だけでなく排雪しなければ安心して外を歩けない
- ・除雪問題
- ・企業が青森にこれない。青森の仕事が少ない。人口が少なくなる理由として雪があると思います
- ・雪かきがつらい。流雪溝増強必要
- ・他県から見た場合、積雪地域の大変さが念頭にあり、移住などの障害になる。雪へのイメージアップを。
- ・雪捨て場が少ない。
- ・骨折で病院通い
- ・滑って歩けない。どんなに用心しても転ぶ。融雪溝の工事をちゃんとして
- ・燃料費、灯油代がかかる
- ・すべってこわい
- ・防寒着が必要

意見交換内容

(意見の要旨)

- ・高齢者が多くなってきて、雪の心配のないところに移転のため、空き家が増えている
- ・大雪は生活に大きな負担となる
- ・雪片付けで大変疲れる
- ・道路の除雪が順調に進まないと車の通行に影響が出る
- ・通勤通学に影響する
- ・暖房費がかかる
- ・年寄りが泣いている
- ・住民のための雪処理について、除排雪には住んでいる方の声を聞いて対応してください
- ・除排雪不十分
- ・地域の雪を議員方が見ているか
- ・費用は年間 60 億に拮めるよう
- ・除雪のボランティアを多く求めるべき（お礼も少しは？）
- ・古川・篠田の除雪隊。市民除雪隊が役にたっていない。もっと早くやってほしい
- ・古川商前通り、投雪できるモデルをやっているが、フタの上にブルが雪をのせる
- ・通学路。子どもたちが歩くところがない

雪とどのように付き合っていけばいいと思いますか？

- ・ほどほどに付き合う。あまり気合を入れすぎない（天からの恵み）
- ・他県のまねばかりして独創性がない。予算が少なすぎる
- ・良い運動にする
- ・高齢になったら他県へ移住する。雪と付き合わない。雪対策をもっと
- ・飲酒の時間を削ってこまめに雪片付け
- ・ポジティブに考えて雪とつきあう
- ・青森スタイルで雪対策
- ・雪が降ったら片付ける、重労働であり、金があれば雪処理ができる
- ・雪を楽しむ。八甲田へ道路をつける。スキー
- ・雪を楽しむ生活
- ・ウインタースポーツ
- ・雪まつり、花火など、田んぼアート
- ・自分の体を健康に保つ
- ・雪片付けも家族のイベントに
- ・雪国生まれなので雪が好き
- ・雪見酒
- ・流雪溝の整備
- ・流雪溝の水の流し方
- ・雪の創作、観光資源（雪あかり、雪だるま→町会毎）
- ・資源として活用、町内単位で集積できれば、冷房・冷蔵に

意見交換内容

(意見の要旨)

- ・小・中学生のボランティアでの雪かき
- ・若い人はもっと除雪に関わってほしい
- ・雪の多いとき、少ないときに合わせた雪かき
- ・若い人がもっと年寄りを助けてほしい
- ・体力に合った除雪作業を健康増進に活用する
- ・雪かきアルバイト
- ・雪むろ、食材の保存
- ・ビジネスチャンスに、観光・エネルギー
- ・相互扶助の思い
- ・近隣との連携強化
- ・健康づくりに活用する
- ・住民の協力でよい生活求める。協力者求める（市ではもっとアピールして）
- ・雪はお金も体力もいるので、雪とは友達になれない
- ・楽しむことを考える
- ・毎年の事なり、除雪を楽しむ、流雪溝
- ・体力と相談しながら、除雪で体力づくりをする
- ・各玄関前に投雪溝
- ・投雪溝のパイプの長さ、力が必要で押せない→作る時の設計ミス→簡単に雪捨てられるように設計してほしい
- ・通学路の除雪やっているが電柱があって、除雪機通らない
- ・年々歳とともに大変。買い物難民になる
- ・自分の体力と相談しながら。便利なものを使って

雪とうまく付き合うためにあなたができることは？

- ・年寄りを助けるよう若者を口説く
- ・雪を生かす研究をする。お金になるか？販売・流通・宣伝・観光など。雪まつり
- ・近所の人と仲良くなれる。ケンカしないでね→心が広がる
- ・除雪は地域差が、業者差がある
- ・3カ月グダメイテ過ごす
- ・積極的に雪のイベントに参加する+企画
- ・積極的に除雪
- ・体力に合わせた雪かき、ケガをしない、疲れを残さない
- ・自分のこと（家庭）は自分でしつつ、協力できる人達と一緒に高齢者宅への支援を行う（除雪）
- ・近所の人との話し合い
- ・情報提供
- ・安全運転、譲り合い
- ・雪を好きになる
- ・孤立する人がいないよう声かけと支援
- ・市へ新しい制度を要望

意見交換内容

(意見の要旨)

- ・危険な場所の通報
- ・自己防衛、怪我・事故
- ・楽しみな除雪
- ・防寒対策、建物
- ・高齢者対策
- ・自分の敷地内の雪を道路に出さない
- ・近所の歩道の雪片付け、歩くスペースを確保する（ボランティア）
- ・町会の雪像祭りに率先して参画する
- ・冬のスポーツを楽しむ
- ・雪の活用（11月～2、3月まで）
- ・雪を使った創作活動
- ・雪を好きになること
- ・近所のコミュニケーション
- ・除雪できる体力を保つため体力を維持する
- ・できない人のために、少しでも除雪してあげる
- ・雪を愛する気持ち
- ・ウインタースポーツに挑戦したい
- ・無理しない
- ・雪に対応したまちづくり→アーケードの雪下ろし大変だった
- ・近所付き合いが大事、共助で助け合う。→近所のグレーチングを開けてあげる
- ・歩道融雪に。交差点、雪もり
- ・危険と思われる場所、道路、歩道の情報を市に伝える
- ・雪かきできる年齢まで運動として。高齢になったら他県へ移住 → 雪から逃げる
- ・雪かきします。雪かき（アルバイト）
- ・体力にあった雪片付けで、健康増進に努める
- ・歩きスキーを利用し足、腰をきたえる

自由意見

- ・寿命 数字だけじゃない、中味が大事
- ・検査の負担の軽減 ジェネリック、出さない
- ・健康寿命の延伸
- ・健診のみは×、次が大事「精査」
- ・保健、年金は支え合いのもの
- ・「人生哲学」若い人、画一的より自主的、自発的生き方を
- ・胃がん検診で飲むバリウム、もう少し楽に飲めるように
- ・個性を伸ばせ
- ・新たな一歩
- ・相互扶助、共助
- ・後継の育成・支援

意見交換内容

(意見の要旨)

- ・常に挑戦
- ・健康第一、進言を受け入れて検診 異常値はすぐ精検「ま、いいね」はマイネ
- ・新町塩水流している、通らない人多い
- ・アリーナ建築、住民の声届かないのに決定されるのはどういうことか？ふるさと納税？
- ・市の建物、幸畑の福祉館の建て替えいつか？建て替えしない。他の施設と一緒に
- ・雪下ろし 14 万円（市民館）町会費の 10%くらい、幸畑は町会の人（ボランティア）で少ないうちに下ろす
- ・除雪の機械貸与使えないから借りない
- ・子ども食堂、市で援助あるのか？町内でやろうか？高齢者が多くなっている
- ・観光業と一次産業だけでなく、二次・三次と高度な技術を必要とする産業の推進を望む
- ・教育にお金をかけること、子どもは青森の未来。支援員の時給、時間が縮小している。近くのまちでは、支援員（サポーター）を必要に応じて何人も採用している
- ・発達障害に対する支援の充実
- ・障がい者、駅前で止まれるか？
- ・旧ばるる→リンクモア エレベーターで 4 階左側天井 2 カ所穴空いて、雨漏り。市長に言ったがそのまま
- ・アウガ入り口、駅前広場側入り口、今はできた
- ・受付の待ちの番号分りにくい。番号を取った後、待っているところや出す場所が分からない
- ・広報あおもり、見やすくなった。絵や写真載ってていい
- ・車で送迎の際、駅前、人を降ろす所がない
- ・八甲田丸の所の通路、雪無くても閉じたまま、臨機応変に開けるべき。管理者は？
- ・三内で 50 年間住んでいるが、バスが古川のほてい堂でとまる。古川止まり→2、3 本駅に行ってほしい→帰りのバスもない→つくしが丘行きに乗る。西部行きがない
- ・アウガの住所「新町 1 丁目」とくる。アウガとつけてほしい。今は駅前とついてくる
- ・車イス雪で外出できない
- ・アウガ庁舎の臭いが気になる
- ・アウガ入り口、広いところに、イス等を置いて休める場所を設けてほしい
- ・三内丸山の入場料をもらうべき
- ・地吹雪ツアーのように、雪かきツアーにしてみたら？
- ・防災の取り組みが弱い
- ・タバコを吸う人が多い、検診する人が少ない→健康に対するサポートがととのっていない

<p>意見交換内容 (意見の要旨)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 100 円バス循環線 ・ バス運賃の定額化 ・ 市内共通、定額定期券 ・ 西部営業所→ガーラ→青森駅のバス増を ・ 青森は水が良いのに水道料金が高いのはまだいいが、下水道料金が高すぎる。そして水道料金が使えば使うほど高い、家族の多い人は困る ・ 八甲田霊園まで、月に 1 回でもバスを通してくれればお墓に行けるのです。バスがなくて 1 人で行けません。月に一回でもバスを通してくれればいいと思います。お願いします ・ 国内外 L C C を通して ・ 雪かき体験は他県の人にとってはやってみたいこと。観光へ ・ 自転車ロードを設けてほしい。(ロードバイク、など) ・ 教育問題、暗記→思考性 地域性をおりこむ。青森の農業、水産業を下支えする大学 ・ 県の魅力をアピールして、青森を住みやすく思われるよう、ガンバります ・ 冬でも合浦公園をウォーキングできるように、1メートル幅くらいで除雪してもらいたい。駐車場の一部も除雪してほしい
<p>記録者所見</p>	<p>今回のテーマは雪についてということで、やはり雪国に暮らすことの大変さ、ネガティブな意見も多く見られました。</p> <p>しかしそのような中でも、雪の活用方法や、雪を生かすための創意工夫について様々なアイデアが出されており、青森市の雪対策、まちづくりに生かしていくことができるものも、多くあると思いました。</p> <p>また多くの市民のみなさまに参加していただき、大変活発な意見交換になったことも大変良かったと思います。</p> <p>あとは議会全体で、今回の内容をどのように市政に反映をさせていくかがとても大切だと思います。</p>

※写真添付必須のこと

青森市議会議長 様

平成30年7月18日

上記の通り報告いたします。

なお、当日、参加された市民から出された意見のうち、議会として「特に執行機関に伝えるべき」とした意見については、別紙のとおりです。

会場責任者 奈良岡 隆

舘 田 瑠美子

出席議員 山 脇 智

中 村 美津緒

赤 木 長 義

竹 山 美 虎

仲 谷 良 子

小豆畑 緑

葛 西 育 弘

小 倉 尚 裕

村 川 みどり

橋 本 尚 美

奈 良 祥 孝

斎 藤 憲 雄

軽 米 智雅子

議員とカダる会（議会報告会・意見交換会）報告書 別紙

平成30年第1回議員とカダる会において参加者から出された意見のうち、議会として「特に執行機関に伝えるべき」と判断した意見については、以下のとおりですので、お伝えします。

【アウガ会場】

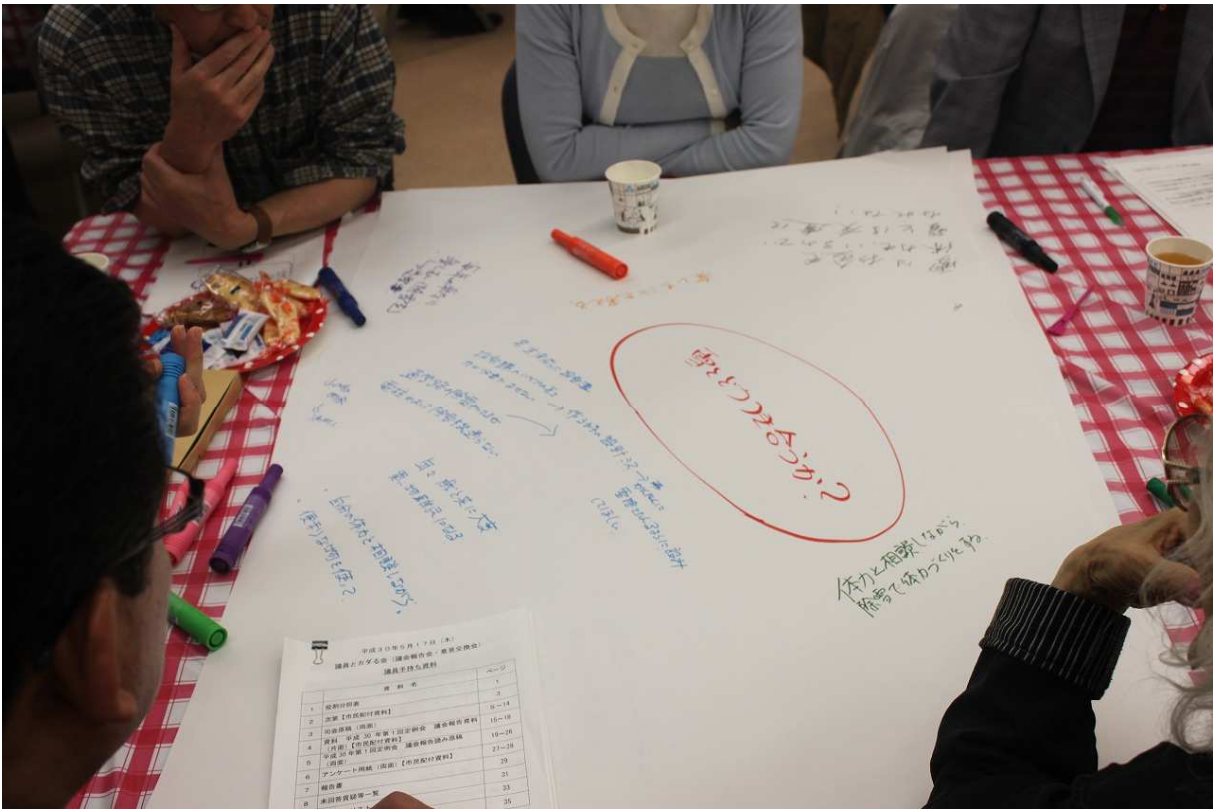
No.	意見等の要旨	理由・背景等
1	アウガの市の職員の名札が見えない。腕章にしてほしい。	名札の字が小さい。また、ひっくり返っていて見えないときがある。 【補足】腕章でなくても、まずは見やすくしてほしい。
2	雪を観光資源として活用してはどうか。ワ・ラッセ広場で行っている雪灯りまつり等を町なかに広げたらどうか。	弘前や小樽のように区域を決め、市民参加の雪灯籠で町を灯すなど、一工夫することで観光資源となるのではと考える。
3	合浦公園を通年使用（ウォーキング等）させてほしい。	合浦公園は市民の皆さんが散歩コースで利用しており、短距離でのウォーキングコース等（冬季）の除雪も考えてもよいのではと思う。
4	除排雪作業を徹底してほしい。	古川小学校前、投雪モデルになっているのに、投雪口に除雪車が雪を積んでいて使えなくなっていた。
5	水道料金が安い、下水道料金は更に高い。水道・下水道料金が大口になるほど高くなるが、多く使えば安くなるのが普通ではないか。	県外移住者からの御意見
6	月見野霊園に週一便でも（日曜日）バスを運行してほしい。	車の運転ができない 【補足】実際は4月から11月までの間、土日・祝日は青森駅から1便出ているとのことにつき、市民に対し、そのことの周知をお願いしたい。

別紙 会場写真









青森市議会 議員とカタル会（議会報告会・意見



